



令和4年度 自然保育者育成研修の様子

★ 第1回自然保育者育成研修

@コトクリエ(大和郡山市)

内容

- ① 幼児教育における自然活動の教育意義について
講師：上越教育大学大学院学校教育研究科 教授 山口 美和氏
- ② 自然保育実践事例のご紹介
講師：森のようちえん ウイズ・ナチュラ 代表 岡本 麻友子氏
- ③ 自然保育を行う上でのリスクマネジメントについて
講師：森のようちえん全国ネットワーク連盟 監事 中能 孝則氏

参加者の感想

- ・なぜ自然保育が大事なのか、幼児期における自然活動の必要性を詳しく学ぶことができた。
- ・実践事例の紹介で、具体的な活動内容を聞いて参考になった。自園でも早速実践したい。
- ・子どもたちが自分自身で危機管理能力を身につけられるような大人の関わり方が大事だと勉強になった。他園の先生との交流の場にもなって刺激をもらった。



実践事例園の紹介
(森のようちえんウイズ・ナチュラ)



リスクマネジメント講習

★ 自然保育現地研修

県内の保育所・幼稚園・認可外保育施設・保育団体を対象に自然保育現地研修を開催。

@森のようちえんウイズ・ナチュラ
(天理市)



参加者の感想

- ・普段の保育は、時間に追われて子どもたちが自分で学ぶ機会をとってしまっている。そういう概念を一度リセットして保育することも大切だと感じた。
- ・自然を通して五感を使うことで、生きる力が養われると感じた。
 - ・大人と子どもは対等であり、つい保育者が主導で保育をしてしまうが、子ども主体の保育の大切さを痛感した。

2022.11.24(thu.)

2023.2.9(thu.)